

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年11月20日

【四半期会計期間】 第28期第2四半期（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

【会社名】 株式会社エムティーアイ

【英訳名】 MTI Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 前 多 俊 宏

【本店の所在の場所】 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

【電話番号】 03(5333)6323

【事務連絡者氏名】 上席執行役員 コーポレート・サポート本部 経法務統括部長
清 水 智 雄

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

【電話番号】 03(5333)6838

【事務連絡者氏名】 上席執行役員 コーポレート・サポート本部 経法務統括部長
清 水 智 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年5月15日に提出いたしました第28期第2四半期（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

経営成績の状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

四半期連結損益計算書

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

(セグメント情報等)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しています。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第27期 第2四半期 連結累計期間	第28期 第2四半期 連結累計期間	第27期
会計期間		自 2021年10月1日 至 2022年3月31日	自 2022年10月1日 至 2023年3月31日	自 2021年10月1日 至 2022年9月30日
売上高	(千円)	12,975,547	13,613,617	26,479,310
経常利益	(千円)	292,800	187,134	485,955
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損失()	(千円)	123,329	326,160	930,474
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	47,543	391,062	1,137,230
純資産額	(千円)	19,241,924	17,052,300	17,877,729
総資産額	(千円)	29,207,235	28,879,249	29,265,684
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期(当期)純損失()	(円)	2.25	5.95	16.99
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	2.25	-	-
自己資本比率	(%)	52.9	46.2	48.1

(後略)

(訂正後)

回次		第27期 第2四半期 連結累計期間	第28期 第2四半期 連結累計期間	第27期
会計期間		自 2021年10月1日 至 2022年3月31日	自 2022年10月1日 至 2023年3月31日	自 2021年10月1日 至 2022年9月30日
売上高	(千円)	12,975,547	13,631,385	26,479,310
経常利益	(千円)	292,800	187,134	485,955
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損失()	(千円)	123,329	326,160	930,474
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	47,543	391,062	1,137,230
純資産額	(千円)	19,241,924	17,052,300	17,877,729
総資産額	(千円)	29,207,235	28,879,249	29,265,684
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期(当期)純損失()	(円)	2.25	5.95	16.99
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	2.25	-	-
自己資本比率	(%)	52.9	46.2	48.1

(後略)

第2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

経営成績の状況

(訂正前)

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

連結業績における売上高は13,613百万円(前年同期比4.9%増)となり、売上総利益は売上原価の増加により9,132百万円(同0.3%減)となりました。

(中略)

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』のBtoC型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開しているBtoB型およびBtoBtoC型のヘルスケアサービス(クラウド薬歴、母子手帳アプリ等)が属しています。

同事業の月額有料会員数は57万人(2022年9月末比2万人減)となりました。また、調剤薬局での導入意欲が高まっている「クラウド薬歴」の導入店舗数の拡大に注力し、2023年3月末の同店舗数は1,532(2022年9月末比268増)となりました。

売上高は、「クラウド薬歴」および子育てDX事業等の売上高が拡大したことにより2,242百万円(前年同期比18.9%増)となりました。営業損失については、増収効果と費用抑制により219百万円の損失(前年同期は648百万円の損失)となりました。

(訂正後)

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

連結業績における売上高は13,631百万円(前年同期比5.1%増)となり、売上総利益は売上原価の増加により9,150百万円(同0.1%減)となりました。

(中略)

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』のBtoC型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開しているBtoB型およびBtoBtoC型のヘルスケアサービス(クラウド薬歴、母子手帳アプリ等)が属しています。

同事業の月額有料会員数は57万人(2022年9月末比2万人減)となりました。また、調剤薬局での導入意欲が高まっている「クラウド薬歴」の導入店舗数の拡大に注力し、2023年3月末の同店舗数は1,532(2022年9月末比268増)となりました。

売上高は、「クラウド薬歴」および子育てDX事業等の売上高が拡大したことにより2,195百万円(前年同期比16.4%増)となりました。営業損失については、増収効果と費用抑制により219百万円の損失(前年同期は648百万円の損失)となりました。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
売上高	12,975,547	13,613,617
売上原価	3,814,933	4,481,114
売上総利益	9,160,614	9,132,503
販売費及び一般管理費	8,561,400	9,151,068
営業利益又は営業損失()	599,214	18,565

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
売上高	12,975,547	13,631,385
売上原価	3,814,933	4,481,114
売上総利益	9,160,614	9,150,271
販売費及び一般管理費	8,561,400	9,168,836
営業利益又は営業損失()	599,214	18,565

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりです。

(訂正前)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
広告宣伝費	758,009千円	1,016,659千円
給料及び手当	2,955,548千円	3,039,964千円
支払手数料	1,538,433千円	1,491,871千円
外注費	885,607千円	1,041,288千円
減価償却費	633,504千円	591,107千円

(訂正後)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
広告宣伝費	758,009千円	1,016,659千円
給料及び手当	2,955,548千円	3,039,964千円
支払手数料	1,538,433千円	1,491,871千円
外注費	885,607千円	1,059,056千円
減価償却費	633,504千円	591,107千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(訂正前)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	9,306,998	2,212,451	309,264	1,368,068	13,196,783	-	13,196,783
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	42,424	24,212	-	350,197	416,834	-	416,834
顧客との契約から 生じる収益	9,349,422	2,236,664	309,264	1,718,266	13,613,617	-	13,613,617
外部顧客への売上高	9,349,422	2,236,664	309,264	1,718,266	13,613,617	-	13,613,617
セグメント間の内部 売上高又は振替高	153,268	5,431	-	698,911	857,610	857,610	-
計	9,502,690	2,242,095	309,264	2,417,178	14,471,228	857,610	13,613,617
セグメント利益 又は損失()	2,794,644	219,897	461,465	807,100	1,306,180	1,324,745	18,565

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	9,371,278	2,165,938	309,264	1,368,068	13,214,550	-	13,214,550
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	42,424	24,212	-	350,197	416,834	-	416,834
顧客との契約から 生じる収益	9,413,703	2,190,151	309,264	1,718,266	13,631,385	-	13,631,385
外部顧客への売上高	9,413,703	2,190,151	309,264	1,718,266	13,631,385	-	13,631,385
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,987	5,431	-	698,911	793,330	793,330	-
計	9,502,690	2,195,582	309,264	2,417,178	14,424,715	793,330	13,631,385
セグメント利益 又は損失()	2,794,644	219,897	461,465	807,100	1,306,180	1,324,745	18,565